

Part 2

英文を読みながら 学ぶこと

英語は
英文を読みながら身につけていくものですが
必要な知識をいちおう頭に入れておくと
効率よく学習が進みます

身についた知識を時々
確認・整理するのも効果的です



I . 節

1. 「節（せつ）」の中には主語と動詞がある

まず、用語の定義をみると、

句： 2個以上の語の集まりで、1つのまとまった役目を果たす
節： 文の一部でありながら、それ自体が「主語＋述語動詞」をもつ

ですが、節を形で分類すると次のようになります。

主節： 文で中心となる節で、主文ともいう

等位節： 等位接続詞（and など）で連結されたそれぞれの節で、互いに対等
等位節＋等位節＝重文 となる（構造は単純）

従属節： 従位接続詞や関係代名詞・関係副詞で導かれる
主節＋従属節＝複文 となる（構造が複雑）

従属節が複雑な文を
作りそうだね



2. 従属節は副詞節・形容詞節・名詞節として働く

従属節は、主語と動詞を持ちながら、「句」と同様に文の部品として働きます。

副詞節を導く従位接続詞（数が多く、用法も多様）

時（when など）、場所（where）、
原因・理由（because など、注意：for は等位接続詞）、
条件（if など）、譲歩（even if など）、
目的（so that など）、結果・程度（so～that など）、
その他（as if など）

形容詞節を導く関係代名詞、関係副詞

関係代名詞 who, whose, whom, which, that, as
関係副詞 when, where, why

名詞節を導く従位接続詞、関係代名詞、疑問詞

従位接続詞 that, whether, if（…かどうか）
関係代名詞 what, who, whoever, whichever, whatever
関係副詞 when, where, why, how
疑問詞 when, where, why, how, who, what